

No.	実施計画No.	補助・単独	経済対策との関係	所管課	交付対象事業の名称	【実績】事業の概要 ①目的・事業内容 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	【実績】事業始期	【実績】事業終期	【実施計画】総事業費（千円）	A（B＋G）					事業の成果及び事業実施による効果				
										【実績】総事業費（千円）	B（C＋D＋E＋F）					G 臨時交付金補助対象外経費			
臨時交付金補助対象事業費	C 国庫補助額	D 臨時交付金充当額	E その他特定財源	F 一般財源															
【Ⅰ．感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発】										小計	153,013	151,402	151,332	529	131,503	19,300	0	70	
1	12	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	総務学事課	学校空調設備設置事業	① 3 密対策が求められる中で児童の健康を守るため、市内の小中学校の教室に空調設備を設置する。 ②実施設計委託料（小学校）4,686千円、実施設計委託料（中学校）3,025千円、施設整備工事費（小学校）98,166千円 ③実施設計（小学校6校）4,686千円、（中学校4校）3,025千円、空調設備設置工事費（小学校4校）98,166千円 ④市内小中学校	R2.10.1	R3.8.10	107,770	105,877	105,813	0	86,513	19,300	0	64	・空調設備設置台数：49台 普通教室のほか、特別支援教室や職員室、校長室等児童や教職員が大半を過ごす部屋に空調設備を設置したことで、常時マスクを着用している等による熱中症対策として、児童等の快適な学習環境を確保することができた。		
2	13	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	総務課	避難所感染予防強化事業	①新型コロナウイルスの集団感染リスクを低減するため、避難所に予防対策備蓄品を整備する。 ②消耗品費5,820千円、施設用備品購入費6,313千円 ③感染症対策用品の購入費内訳（段ボール仕切り（15セット×11施設）1,234千円、エアロマット（60枚×20箱）1,089千円、フェイスシールド（200枚×4箱）2,157千円、泡ハンドソープほか100千円、消毒液ほか619千円、発電機（8台）及び燃料1,290千円、ビニール仕切り・テープ259千円、非接触型体温計（2本×13施設）360千円、緊急置（100枚）3,950千円、サーキュレーター（28台）323千円、ペダル式ごみ箱（42個）92千円、ハロゲンライトセット（10台）397千円、サージカルマスク（300箱）195千円、人力防除機（5台）68千円） ④第 1 避難所11施設、第 2 避難所2施設	R2.6.18	R3.3.31	12,133	12,133	12,132	0	12,132	0	0	1	・避難所における感染件数：0件 避難所における新型コロナウイルス感染予防のための消毒消耗品や備品を整備することにより、災害時に安心して避難していただける環境を整備することができた。		
3	14	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	税務課	申告相談会場感染予防強化事業	①新型コロナウイルスの集団感染リスクを低減するため、申告相談会場に予防対策を講じる。 ②消耗品費441千円、印刷製本費122千円 ③感染症対策用品の購入費内訳（ビニール仕切り（シート、スタンド）183千円、飛沫防御マスク（50枚×160箱）137千円、消毒機器及び消毒液（手指用、会場用）107千円、非接触型体温計（3本）14千円）、電子申告勸奨チラシ（全戸配付）印刷費用122千円 ④申告相談会場5会場（各市民センター等）	R2.10.1	R3.3.31	500	563	562	0	562	0	0	1	・申告相談実施日数：（5会場）28日間 各種消毒や面談時の飛沫対策など感染防止対策の徹底が図られたことで、確定申告業務における安全、安心の向上に寄与した。		
4	15	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	すこやか子育て課	放課後児童クラブ空調設備整備事業	①新型コロナウイルスの集団感染のリスクを低減するため、放課後児童クラブに空調設備を整備する。 ②施設整備工事費10,246千円 ③空調設備設置工事（まちなか児ク3,535千円、花輪児ク1,228千円、十和田児ク1,457千円、八幡平児ク2,105円、尾去沢児ク1,921千円） ④市内児童クラブ5施設	R2.6.18	R2.8.31	10,246	10,246	10,246	0	10,246	0	0	0	・空調設備設置台数：13台（5施設） 夏季気温下におけるプール利用禁止やマスク着用など、感染対策に伴う心身のストレスが過大となる中、室内環境の改善により利用者の健康確保に寄与できた。		

No.	実施計画 No.	補助・単独	経済対策との関係	所管課	交付対象事業の名称	【実績】事業の概要 ①目的・事業内容 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	【実績】事業始期	【実績】事業終期	【実施計画】総事業費（千円）	A（B＋G）						事業の成果及び 事業実施による効果		
										【実績】総事業費（千円）	B（C＋D＋E＋F）				G 臨時交付金補助対象外経費			
											臨時交付金補助対象事業費	C 国庫補助額	D 臨時交付金充当額	E その他特定財源			F 一般財源	
5	16	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	生涯学習課	文化の杜交流館感染予防強化事業	①新型コロナウイルスの集団感染のリスクを低減するため、学習文化交流施設に予防対策を講じる。 ②消耗品費108千円、施設用備品購入費491千円 ③感染症対策用品の購入費内訳（体表面温度測定サーマルカメラ2台491千円、消毒液（出入口用、文化ホール用）108千円） ④文化の杜交流館	R2.9.25	R3.3.31	602	599	598	0	598	0	0	1	・文化ホール利用者数：R1…29,828人→R2…12,828人→R3…17,256人 ・コモッセ全体の利用者数：R1…317,568人→R2…218,709人→R3…260,080人 市民が安全に安心して利用できる環境となり、コロナ前には至らないものの利用者数の呼び戻しに繋がった。	
6	17	単	I－1．マスク・消毒液等の確保	総務課	公共施設感染防止対策事業	①新型コロナウイルスの集団感染のリスクを低減するため、本庁舎等に予防対策を講じる。 ②消耗品費1,596千円 ③感染症対策用品の購入費内訳（窓口用クリアパーテーション・アクリルスタンド100基1,496千円、木製スタンド6基100千円） ④本庁舎、福祉保健センターなど	R2.4.1	R3.3.31	1,596	1,596	1,596	0	1,596	0	0	0	・窓口での接客による職員の感染件数：0件 窓口の感染対策を講じたことにより、安心して接客対応できる環境を整えることができた。	
7	22	補	I－1．マスク・消毒液等の確保	総務学事課	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） ①市内小中学校における集団感染のリスクを低減するため、予防対策を講じる。 ②消耗品費（小学校）437千円、消耗品費（中学校）240千円 ③感染症対策用品の購入費内訳（不織布マスク65千円、消毒液257千円、ハンドソープ73千円、体温計103千円、フェイスシールド117千円、その他62千円） ④市内小中学校	R2.4.1	R3.3.31	676	677	676	338	338	0	0	1	・手指消毒：1日2回以上 ・校内設備の消毒：1日1回以上 マスクの着用やこまめな消毒、体温測定等を行ったことにより、新型コロナウイルスへの感染及び学校内での感染拡大防止が図られた。	
8	23	補	I－1．マスク・消毒液等の確保	総務学事課	学校保健特別対策事業費補助金	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ①臨時休業により市内小中学校の夏季休暇が短縮されたことから、3密対策により児童生徒の健康を守るため、教室に扇風機を設置する。 ②校用備品購入費（小学校）284千円、校用備品購入費（中学校）99千円 ③扇風機@5.8千円×66台（小学校49台、中学校17台） ④市内小学校6校、中学校2校	R2.5.1	R2.7.31	382	383	382	191	191	0	0	1	・扇風機購入台数：小学校49台、中学校17台 ・扇風機導入後の休校・学級閉鎖等：なし 普通教室等に2台ずつ扇風機を配置したことで、常時マスクを着用している状況や夏季休業を短縮したことによる夏場の授業においても、3密対策及び熱中症対策として活用でき、児童生徒の快適な学習環境を確保することができた。	
9	18	単	I－2．検査体制の強化と感染の早期発見	すこやか子育て課	インフルエンザ予防接種費用助成事業	①新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行によって、市内の医療体制がひっ迫することを防ぐため、より多くの市民に対して季節性インフルエンザの予防接種を促す。 ②予防接種委託料19,328千円、消耗品費10千円、印刷製本費82千円 ③季節性インフルエンザ予防接種費用19,328千円（小児@0.5千円×2,585人、高齢者@0.5千円×7,123人、13～64歳@2千円×7,170人、生保@全額×21人）、事務費92千円 ④生後6か月以上の市民	R2.10.1	R3.2.28	19,108	19,328	19,327	0	19,327	0	0	1	・予防接種を受けた人数：16,899人（接種率56.4%） 季節性インフルエンザ予防接種の対象者を拡大し助成することによって、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を防ぎ、医療体制のひっ迫を防ぐことができた。	
【Ⅱ．雇用の維持と事業の継続】									小計	213,434	208,826	205,080	0	205,080	0	0	3,746	

No.	実施 計 画 No.	補 助 ・ 単 独	経済対策との 関係	所管課	交付対象事業の名称	【実績】 事業の概要 ①目的・事業内容 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	【実績】 事業始期	【実績】 事業終期	【実施計 画】総事業 費（千 円）	A（B＋G）						事業の成果 及び 事業実施による効果	
										【実績】総 事業費 （千円）	B（C＋D＋E＋F）				G 臨時交付 金補助対 象外経費		
											臨時交付 金補助対 象事業費	C 国庫補助 額	D 臨時交付 金充当額	E その他特定 財源			F 一般財源
10	3	単	Ⅱ－1．雇 用の維持	産業活力課	地域雇用維持支援 事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、一時的に休業 した際に、従業員の雇用を維持する事業者支援金を支給 し、市内の雇用の安定及び事業活動の継続を図る。 ②地域雇用維持支援金10,204千円 ③雇用調整助成金の支給決定額の1/9（上限500千 円）、48事業者分 ④雇用調整助成金受給事業主	R2.5.1	R3.3.31	14,424	10,204	10,203	0	10,203	0	0	1	・助成金支給対象者数：48事業者 コロナ禍による休業等の影響で雇用の維持が難し くなっている事業者に対し支援金を支給することで、 市内の雇用の安定と事業活動の継続が図られた。
11	20	単	Ⅱ－1．雇 用の維持	産業活力課	市内宿泊施設冬季 応援事業	①新型コロナウイルスの感染拡大防止等の理由により全国規 模のスキー大会中止の影響を受けている市内宿泊確保協力 事業者に対し、事業継続と雇用の維持を図るための支援金 を支給する。 ②宿泊事業者支援金35,797千円 ③支援単価@2.8千円×宿泊者確保数660人＋@3.3千 円×2,424人＋@4.3千円×5,804人＋@2千円×500 人 ④宿泊確保に協力した事業者	R3.2.24	R3.3.31	35,918	35,797	32,053	0	32,053	0	0	3,744	・宿泊者確保数：9,388人（目標9,462人） ・協力事業者：18事業者 大会中止等で経営に打撃を受けている宿泊事業 者の事業継続と雇用維持につながった。
12	1	単	Ⅱ－2．資金 繰り対策	産業活力課	新型コロナウイルス 感染症対応資金利 子助成事業	①秋田県が行う経営安定資金の新型コロナウイルス感染症 対策枠及び危機関連枠を利用して貸付を受けた事業者が 支払う利子相当額を助成し、市内事業者の経営安定を図 る。 ②新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給費補助金 24,764千円 ③融資実行額2,600,400千円×1.15%のうちR2対象利 子補給分24,764千円 ④市内中小事業者	R2.4.1	R3.3.31	25,024	24,764	24,764	0	24,764	0	0	0	・融資件数：120件 市内116の中小事業者に対して経営安定資金の 利子助成を行うことで、市内事業者の事業継続と 経営安定が図られた。
13	9	単	Ⅱ－2．資金 繰り対策	産業活力課	新型コロナウイルス 感染症対応資金利 子助成基金事業	①秋田県が行う経営安定資金の新型コロナウイルス感染症 対策枠及び危機関連枠を利用して貸付を受けた事業者が 支払う利子相当額の助成を、継続的に行うため基金を造成 する。 ②新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給基金積立 金45,000千円 ③実施計画No.1「新型コロナウイルス感染症対応資金利子 助成事業」の後年度負担分を積立（想定融資実行額 2,217,000千円×1.15%のうちR3（2年目）27,100千 円、R4（3年目）17,695千円、R5（4年目）205千 円） ④市内中小事業者	R2.4.1	R3.3.31	45,000	45,000	45,000	0	45,000	0	0	0	・後年度に必要な利子補給額に対する積立率： 89.4% 市内事業者の事業継続と経営安定に資する利子 助成の資金が確保できた。
14	4	単	Ⅱ－3．事業 継続に困っ ている中小・小 規模事業者 等への支援	産業活力課	事業継続支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、事業活動の縮 小を余儀なくされた市内事業者に、支援金を支給し事業継 続を支援するほか、地域DMOに委託して市内観光関連事 業者の事業継続のためのコンサルティングを行う。 ②事業継続支援金54,000千円、事業継続支援業務委 託料1,170千円、消耗品費60千円 ③支援金@300千円×180事業者、地域DMOへの委託 費内訳（人件費1,170千円）、事務費60千円 ④市内観光関連事業者及び飲食店	R2.5.1	R2.11.15	55,230	55,230	55,230	0	55,230	0	0	0	・支援金支給対象者数：180事業者 ・相談窓口（14日間）：観光事業者21件 ・事業者訪問：16施設、延38回（ホテル・旅館・ 各観光関係事業者） ・コンサルティング：13事業者から情報収集し、緊急 観光MT等により鹿角市としての方向性を共有 支援金支給による直接的な事業者支援のほか、 大打撃を受けた観光関連事業者に対して地域 DMOを通じて情報共有や情報発信を行ったことで、 市内事業者の事業継続が図られた。

No.	実施計画 No.	補助・単独	経済対策との 関係	所管課	交付対象事業の名称	【実績】 事業の概要 ①目的・事業内容 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	【実績】 事業始期	【実績】 事業終期	【実施計画】総事業費（千円）	A（B＋G）					事業の成果 及び 事業実施による効果		
										【実績】総事業費（千円）	B（C＋D＋E＋F）					G 臨時交付金補助対象外経費	
											臨時交付金補助対象事業費	C 国庫補助額	D 臨時交付金充当額	E その他特定財源			F 一般財源
15	5	単	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	産業活力課	ECサイト強化事業	①販路に大きな支障をきたしている地域事業者を支援するため、ECサイトを構築し、送料無料化と2回目以降に使える電子クーポン券の発行キャンペーンを実施することにより、地域産品の流通を促進する。 ②ECサイト強化事業委託料19,293千円 ③委託費内訳（サイト構築運用費用2,145千円、広告費用8,404千円、キャンペーン費用7,297千円、資材費1,122千円、車両リース462千円 ※委託事業者負担分△137千円） ④出展を希望した市内事業者	R2.5.1	R3.3.5	19,300	19,293	19,292	0	19,292	0	0	1	・出展事業者数：44社（160品） ・売上累計：12,918千円 観光客の減少やイベント中止により、販路に大きな支障をきたしていた市内事業者の販路拡大と売上確保が図られた。
16	2	単	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	すこやか子育て課	子育て応援給付金給付事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休校などへの対応を余儀なくされている子育て世帯に支援金を支給し、経済的負担を軽減する。 ②子育て応援給付金18,370千円、通信運搬費168千円 ③子育て世帯（0歳～中学生の子を持つ世帯）への臨時特別給付金の対象世帯に対する給付金@10,000円×1,837世帯、事務費168千円 ④子育て世帯への臨時特別給付金受給世帯	R2.5.1	R2.10.31	18,538	18,538	18,538	0	18,538	0	0	0	・支給件数：1,837件 休校などへの対応により様々な影響を受けている子育て世帯に対し給付金を支給することで、子育て世帯の経済的負担が軽減できた。
【Ⅲ. 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復】									小計	330,012	340,926	340,923	0	340,923	0	0	3
17	10	単	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	産業活力課	夏祭りプレミアム動画配信事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、開催中止となった夏祭り（花輪ばやし、毛馬内盆踊り）の無観客実演を動画配信し、コロナ禍においても継続的に観光PRを行う。 ②夏祭りプレミアム動画配信事業委託料2,183千円 ③委託費内訳（出演料1,162千円、保険料42千円、映像配信費用979千円） ④花輪ばやし祭典委員会、毛馬内盆踊り保存会ほか	R2.8.1	R2.9.30	2,184	2,183	2,183	0	2,183	0	0	0	・当日視聴者数：約2,300人 ・総再生回数：21,302回 オンラインのメリットを生かしたライブ配信により、継続的な観光PRとコロナ収束後への誘客に向けた取組ができた。
18	11	単	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	産業活力課	オンライン体験「おうちでかづの」事業	①WEBビデオアプリを活用し、事前に送付した特産品を味わいながら、オンライン配信で市内観光を体験する新しい生活様式に適応したコンテンツを造成する。 ②オンライン観光体験事業委託料4,527千円 ③委託費内訳（観光プロモーション映像制作1,430千円、特産品配送1,881千円、オンライン配信770千円、ガイド謝礼99千円、配信設定・通信費等347千円） ④市内観光関連事業者等	R2.8.1	R2.12.25	4,527	4,527	4,526	0	4,526	0	0	1	・オンライン配信回数：5回（歴史編2回、食編1回、スポーツ編2回） ・参加者数：38人（特産品配送件数も同数） 観光客の来訪が減少しているなか、オンラインのメリットを活かし日頃体験できないコンテンツを組入れたことで、コロナ収束後への誘客に向けた取組ができた。
19	19	単	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	産業活力課	鹿角観光ふるさと館改修事業	①新型コロナウイルスの収束後を見据え、鹿角観光ふるさと館の祭り展示館にて、ユネスコ無形文化遺産である「花輪祭の屋台行事」を通年で観覧できるよう、映像コンテンツの造成及びパネルディスプレイの設置等を行う。 ②祭り展示館映像等制作業務委託料27,280千円 ③委託費用内訳（プロモーション映像制作6,500千円、展示館入り口ゲートの自動化及び展示造作物の制作20,780千円） ④鹿角観光ふるさと館	R2.8.1	R3.3.31	27,280	27,280	27,280	0	27,280	0	0	0	・鹿角観光ふるさと館入館者数：R1…78,447人→R2…64,608人→R3…72,757人 花輪ばやし実演（4月～11月（月1回））の相乗効果もあり、コロナ前には至らないものの入館者数の呼び戻しに繋がった。

No.	実施計画No.	補助・単独	経済対策との関係	所管課	交付対象事業の名称	【実績】事業の概要 ①目的・事業内容 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	【実績】事業始期	【実績】事業終期	【実施計画】総事業費（千円）	A（B＋G）						事業の成果及び事業実施による効果			
										【実績】総事業費（千円）	B（C＋D＋E＋F）				G 臨時交付金補助対象外経費				
											臨時交付金補助対象事業費	C 国庫補助額	D 臨時交付金充当額	E その他特定財源			F 一般財源		
20	6	単	Ⅲ-2．地域経済の活性化	産業活力課	プレミアム付商品券・飲食券事業	①市民向けにプレミアム商品券を発行し、市内消費を拡大させることで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済の回復を図る。 ②鹿角市プレミアム付商品券・飲食券事業委託料123,800千円 ③委託費内訳（買エール券（商品券）プレミアム分2千円×3万セット及び食エール券（飲食券）プレミアム分3千円×1.8万セットのうちプレミアム分113,734千円、印刷製本費5,254千円、人件費2,902千円、通信費323千円、広告費148千円、事務費・消耗品費777千円、リース料137千円、手数料525千円） ④市内の事業所のうち、公募に応じ登録した事業者	R2.6.18	R3.3.20	124,225	123,800	123,799	0	123,799	0	0	1	・加盟店舗数：392店舗 ・販売実績：594,000千円（買エール@12千円×30,000セット、食エール@13千円×18,000セット） ・換金実績：592,741千円（買エール359,622千円、食エール233,119千円） コロナ禍の影響が大きかった飲食店・小売、サービス業等の消費が喚起され、事業者の事業継続と市内経済の回復に資することができた。		
21	7	単	Ⅲ-2．地域経済の活性化	産業活力課	観光応援事業	①市内宿泊施設の利用促進により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済の回復を図る。 ②観光応援事業委託料183,136千円 ③委託費内訳（プラチナプラン助成@10千円×10,000泊、ゴールドプラン助成@3千円×21,000泊、人件費2,361千円、印刷製本費330千円、手数料82千円、消耗品費402千円、広告費5,621千円） ④市内宿泊事業者、市内観光関連事業者	R2.6.18	R3.3.31	171,796	183,136	183,135	0	183,135	0	0	1	・プラチナプラン利用者数：10,189人 ・ゴールドプラン利用者数：25,548人 市内への観光誘客が図られ、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市内経済に対して約12億9千万円の経済波及効果を生み出すことができた。		
－	21	単	Ⅲ-1．観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	市民共動課	公共交通（生活バス路線）応援事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により、経営に大きな影響を生じている生活バス路線運行事業者に対して、他の支援施策の対象とならない部分について支援金を支給し、収束後の事業活動の継続を図る。 ②生活バス路線運行費補助金13,567千円 ③地域内フィーダー系統3,364千円、地域間幹線系統（乗車密度カット分）2,898千円、地域間幹線系統（付帯補助分）7,305千円 ④生活バス路線運行事業者	R2.4.1	R3.3.31	13,567	13,567	0	0	0	0	0	13,567	※対象外（コロナ臨時交付金を活用せず、市の単独事業として実施したため。）		
【Ⅳ．強靱な経済構造の構築】										小計	51,800	51,799	51,796	0	51,796	0	0	3	
22	8	単	Ⅳ-3．リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	総務学事課	情報教育推進事業	①新たな生活様式に適応した形で児童生徒の学習機会を確保するため、GIGAスクール構想関連事業と連携し、児童生徒1人につき1台の端末を整備する。 ②学習用コンピュータ購入費（小学校）75,584千円、学習用コンピュータ購入費（小学校）41,016千円 ③（地方単独事業：3人に1台分）@55.576千円×768台（児童生徒666台、指導者102台）÷42,682千円 （国費事業：3人に2台分（定額補助@45千円/台）への上乗せ分）上乗せ単価@10.576千円×862台÷9,117千円 ④市内小中学校	R2.6.18	R3.2.26	51,800	51,799	51,796	0	51,796	0	0	3	・児童・生徒数：1,996人 ・購入したタブレット数：2,098台 ・ICT教育環境が整備された学校：10校 GIGAスクール構想に基づくICT機器やネットワーク環境が整備され、コロナ禍において新たな生活様式に適応して個別最適化された学びの機会が確保された。		
R2コロナ臨時交付金合計							R2.4.1	R3.8.10	748,259	752,953	749,131	529	729,302	19,300	0	3,822			